

# 茅ヶ崎市の災害リスク と とるべき行動

茅ヶ崎市防災対策課 令和4年10月

「地震」「風水害」など、様々な災害が想定されていますが、その備えや災害時にとるべき行動は、災害の種類により大きく異なります。

例えば、地震はいつ発生するかわかりませんが、台風などは災害の発生の高まりを予測することができます。地震は、発生後に住まいに被害を受け生活が困難となった方が避難しますが、台風の際は災害が発生する前の事前避難が原則です。

このように「災害」といってもその対応はそれぞれ違います。

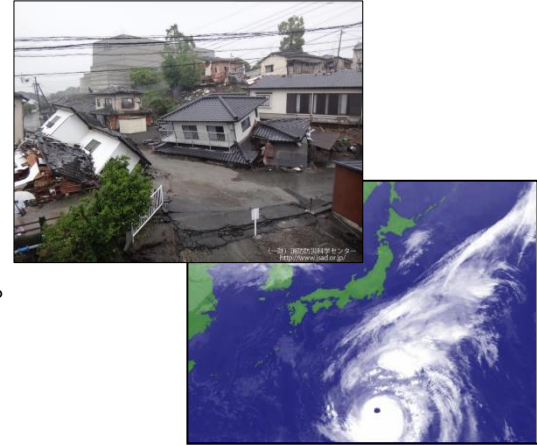
それぞれの災害特性を正しく理解し、必要な備えにつなげていただきたいと思います。

災害時に最も重要なことは命を守ること。

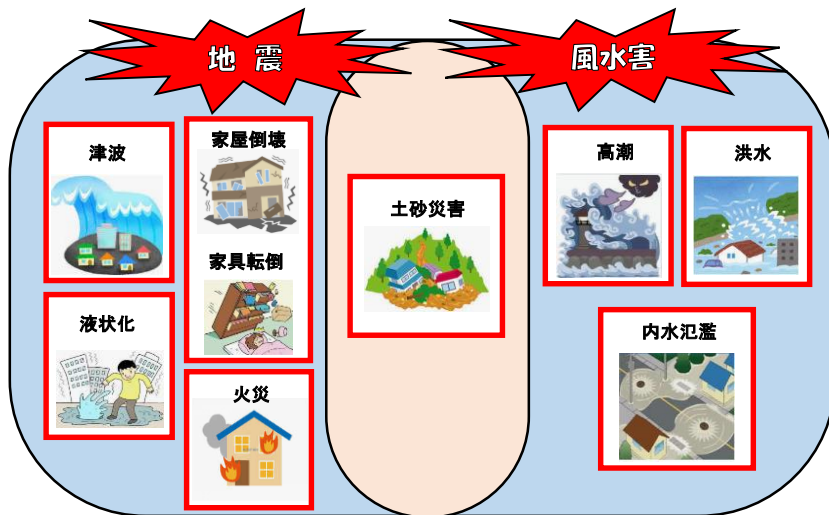
家族や大切な人を守るためには、**自分自身が無事**でなくてはなりません。

そのための**備えや行動**を学び、**実践**してください。

そして、ご**家族**や**知人・友人**に伝えてみましょう。



## ～主な災害リスクと茅ヶ崎市のリスク～

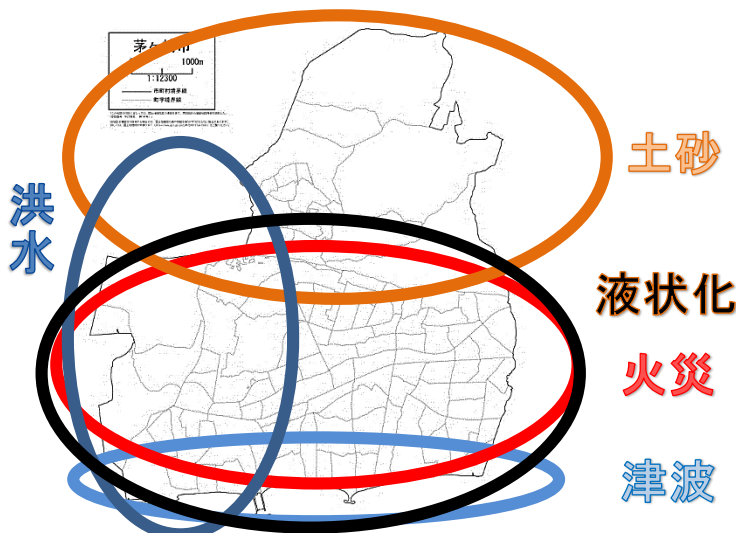


地震と風水害では、異なる災害リスクがあります。

また、避難のタイミングとしては、

- ・地震→発災後(予測ができない)
- ・風水害→発災前(ある程度の予測可)

といった大きな違いがあります。



茅ヶ崎市は地域ごとに異なる災害リスクがあります。

まったくリスクのない地域はありません。

災害時には、被災した地域と被災を免れた地域でのたすけあいがとても重要となります。

# 【 地 震 】

## 倒壊・家具転倒



建物倒壊・家具転倒については、地震発生直後**0分～3分**の間に市内共通で発生する可能性があります。

圧死の死者の**9割が即死**。震災時、負傷者の原因の大半は**家具類**



圧死は、**家屋の耐震化と家具の固定等の事前の対策**で明暗が分かれる



**耐震補強・家具固定・生活空間のレイアウト見直し**



助けられる側から助ける側へ 「**自助は最大の共助!**」

## 津波



津波については、地震発生後、**最短5分**で津波が到達するおそれがあり、主に沿岸部地域に被害が発生する可能性があります。

日頃から津波によるリスクを**ハザードマップ**などで確認し、**避難経路、避難場所**を決めておく



津波警報等が発表されたり、海辺で大きな揺れを感じたら、**海から離れ、迅速に高い安全な場所へ避難する**



避難する場所は、**津波一時退避場所、高台など安全な場所**



津波警報・注意報が出ている間は**避難を続け**、  
海岸には**近づかない**、そして**戻らない**



防災行政用無線、ラジオなどで**正確な情報**を入手する

## 火災



火災については、地震発生後**5分～数時間後**に様々な場所で発生するおそれがあり、延焼するおそれがある場所は地域ごとに特性があります。

地震火災の原因の大半は、電気による火災。

感震ブレーカー等を用いてしっかりと**予防対策**



地震が発生し、火災が起きたら、まず**初期消火**

天井までの火なら → **消火器、水バケツ**

天井まで火がいったら → **移動式ホース格納箱**



消火活動をして延焼を阻止できない場合、身の危険を感じた場合、命を守るため**避難する**



避難する場所は、**広域避難場所などの木造密集地域から距離を置ける場所**



火災の危険性がなくなったら**避難所**へ移動する

# 【 風 水 害 】

●まずは自宅のリスクを確認！

リスクがあれば、「洪水」も「土砂災害」も避難する！！

●市からの情報をとる！！

●「逃げさき」を決められない時は、家族や近所の人に相談する！！

●洪水はしなくても、道路などに水があふれることがあるため、「突然の大雨」のときは低い場所に近づかない！！

●「暴風」の時は外に出ない！！

(家が安全な人は、屋内で安全を確保する)

**洪水・土砂災害**  
**ハザードマップで**  
**自分の危険を知る**

土砂災害の**危険**あり

色が塗られている洪水の**危険**あり

**避難** を考えて「かんたんマイ・タイムライン」をつくる必要があります。

まずは、3・4ページ【「洪水」「土砂災害」から命を守る】を見てみよう。

**目次**

ハザードマップで自分の危険を知る	1-2
「洪水」から命を守る	3
「土砂災害」から命を守る	4
「逃げどき」を決める	5-6
「逃げさき」を決める	7-8
「持ちもの」を決める	9
「逃げかた」を考える	10
「突然の大雨」から命を守る	11
「暴風」から命を守る	12
「市からの情報」をとる	13
「たすけあう」	14
「かんたん マイ・タイムライン」	15

**各ページに出てくるマーク**

命を守るために  
これだけは忘れないでほしい  
一言情報

もっと知っているのと役に立つ  
なるほど情報

洪水や土砂災害の危険がなくても、「内水ハザードマップ」を見て、「突然の大雨」「暴風」の対策を考える必要があります。また、想定外に備えて避難についても考えてください。

▶対策は、「突然の大雨」から命を守る(11ページ)、「暴風」から命を守る(12ページ)を見てみよう。

リスクがあれば、ご家庭のハザードマップとガイドBOOKを確認、「かんたんマイ・タイムライン」をつくって そなえましょう！

あなたと大切な人の命を守る **「かんたん マイ・タイムライン」** をつくりましょう

3ステップでできる

**1歩**

「逃げどき」を決めて、記入する。

**2歩**

「逃げさき」を決めて、記入する。

**3歩**

「持ちもの」を決めて「逃げかた」を考える。

**使い方**

台風、大雨がきそうな時は「かんたん マイ・タイムライン」を確認して命を守る行動をする。

風水害からあなたと大切な人の命を守る

**ガイドBOOK**

ハザードマップとこのガイドBOOKを大切に活用してください。

# 【 情報収集とそなえ 】

地震であれば 自宅は被災していない かつ 余震や火災等の二次災害の心配がない場合、風水害であれば 自宅にはリスクがない場合は、必ずしも避難は必要ありません。ただし、市からの情報をとることやライフラインが麻痺している状況へのそなえ（自己備蓄）は必要となります。

## 防災行政用無線で放送された情報がとれる

スマホが苦手な人に  
オススメ

### テレビ神奈川(tvk) データ放送

テレビで簡単に情報を見ることができる。

テレビで3チャンネル(テレビ神奈川)をつけてから、リモコンのDボタンを押し、データ放送画面が出たら、緑のボタンを押して「茅ヶ崎市」を選択。



### 使いかた

### 防災行政用無線 電話応答サービス

自動音声で防災行政用無線の内容を聞くことができる。

0467-82-5555に電話する。

### 防災ラジオ

専用ラジオで防災行政用無線の内容を聞くことができる。

市が有償配布している防災ラジオを取得する。詳細は市の防災対策課に問合せ

### ちがさきメール 配信サービス

携帯電話などに情報がメールで配信される。

「茅ヶ崎市メール配信サービス」でインターネット検索し、市のページにある利用案内に従って登録する。

各家庭 7日分の食料や飲み水を無理なく備蓄する  
→「ローリングストック」



## ハザードマップや避難所の情報などもとれる

スマホに慣れている  
人にオススメ

### LINE Twitter

スマホに情報が通知される。LINEは避難所の混雑状況など関連情報が見られるメニューも便利。

LINEは市公式アカウントを友だち追加する。Twitterは市公式アカウントをフォローする。

### 防災・緊急情報

市公式ホームページ内のサイト。水位情報などいろいろな情報のリンク先なども便利。

「茅ヶ崎市防災・緊急情報サイト」でインターネット検索する。市公式ホームページからもアクセスできる。LINEからもアクセス可能。

### Yahoo! 防災速報

スマホに情報が通知される。いろいろな防災情報を見ることができる。

「Yahoo!防災速報」アプリをダウンロードする。

食料や飲み水以外にも  
ないと困る備蓄品

**停電** ランタン、ライト、  
携帯バッテリー、ラジオ

**断水** 簡易トイレ **大切!**

**ガス停止** ガスコンロと  
カセットボンベ



防災・緊急情報



市公式LINE  
友だち追加  
の方法



市公式Twitter  
アカウントフォロー  
の方法

## みんなで行動!

「助け上手」「助けられ上手」になって、激甚化する災害から命を守りましょう。

ご近所同士のあいさつや声掛け、地域のイベントへの参加など、日頃から少しずつ意識することが大切です。

災害時には誰が被災するかわかりません。もし自分が助かったら、まずは隣近所に一声掛けてみましょう。

もし自分ががをしたり、被災したりしたら、隣近所や避難所で助けを求めましょう。

災害時に備え、  
「助け上手」「助けられ上手」  
になりましょう!

